

# 今週のまくはり小 No.12

令和5年7月11日(火)

## 【7月3(月)】2年生 ヤゴの成長

トンボの幼虫ヤゴは、水の中で脱皮を繰り返して、成虫に変身します。2年生が育てていたヤゴが、今まさに成虫になるための最後の脱皮である羽化の状態になりました。木ではなく赤白帽子につかまってその時がきました。この後、トンボとなり、大空に羽ばたいてほしいと思います。

この活動を通して、生き物の素晴らしさや命の尊さにふれることができました。



## 【7月】校内の環境

校内の掲示物は、児童の感性や心の成長には欠かせない大切な環境です。ことばの教室の前には、季節にちなんだ「立夏・夏至・真夏日・猛暑日」等の詳しい説明を掲示しています。正しい使い方を知るとともに、その季節ならではの日本独特の言葉の美しさを自然に身に付けて成長してほしいです。また、各クラスの廊下に掲示された絵には、児童が楽しく活動に取り組んだ勢いが感じられるとともに、学年に応じた学習の積み重ねが表れています。今後も、校内の環境を大切にしていきたいです。

## 【7月3日(月)】3年生 サツマイモ試食会

総合的な学習として、幕張地区＝サツマイモをテーマに学習を進めています。前回、外部講師を招聘し、サツマイモと幕張地区の歴史について学びました。今回は、サツマイモを試食し、さらにおいしく調理する方法を調べる活動を行います。

そこで、栄養教諭が授業に参加し、サツマイモを提供しました。蒸かされたサツマイモを手に取り、おいを確認、少しずつ口に運びました。

「甘くて、おいしいよ。」「どんな調理方法があるか、夏休みにお家で作ってみようかな。」という感想が聞こえてきました。



## 【7月4日(火)】6年生 総合『幕張改革プロジェクト』

総合的な学習の時間に、講師をお招きし、地域との関わり方や仕事のあり方について学びました。これまでの総合学習を通して、幕張の町への想いを高めてきました。今後、地域貢献をどのような形で行っていきけるか話し合い、実行に移していきたいと考えています。